

# 会 議 録

## 1 会議名

- ・令和2年度第5回清里区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1) 報 告（公開）

#### （1）総務・地域振興グループ報告事項

- ・路線バス及びスクールバスの運行形態見直しについて

### 2) 協 議（公開）

#### （1）令和2年度清里区地域協議会委員視察研修について

- ・日時 令和2年10月15日（木）13：30～
- ・場所 清里区内（地域活動支援事業実施個所）

#### （2）自主的審議事項について

- ・中山間地域の現状について

### 3) その他（公開）

#### （1）令和2年度第6回清里区地域協議会の開催（案）について

## 3 開催日時

- ・令和2年8月27日（木）午後3時から午後5時まで

## 4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ3階 多目的ホール

## 5 傍聴人の数

—

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、桑原正史、笹川重作、佐々木勝峰、  
竹田恵理子、羽深正、保坂幸男、松永誠一、向橋マチ子
- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、浅野次長、保坂市民生活・福祉グループ長  
（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、長澤班長、
- ・視 察：自治・地域振興課：仙田主任、池田主事、インターンシップの学生2人

## 8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古澤文夫会長】

- ・挨拶

【上田所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

- ・会議録の確認を羽深正委員に願います。
- ・次第4報告、(1) 路線バス及びスクールバスの運行形態見直しについて、事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・路線バスの運行形態見直しについて資料1-1、1-2により説明する。

【保坂G長】

- ・スクールバスの運行形態見直しについて資料1-3により説明する。

【古澤文夫会長】

- ・事務局の説明について意見、質問を求める。

【松永誠一委員】

- ・市営バスの委託先についてはもう決定しているのか。

【長澤班長】

- ・契約はこれからだが、清里区内で受託できれば一番だと考えている。

【上田所長】

- ・例えば、まちづくり振興会が受託できれば一番良いと思っているが今の段階ではまだはっきりしない。

【古澤文夫会長】

- ・スクールバスのように入札となるのか。

【上田所長】

- ・地域の事業なので、一社随契のような形で進められれば良いが、まだ決まっていない。

【向橋マチ子委員】

- ・菅原地区で、長い距離を一人で下校する低学年の児童がいると聞いているが、対応は難しいか。

**【保坂G長】**

- ・今年から、菅原地区の低学年の児童はスクールバスを利用している。できるだけ、一人で下校しないように学校側で対応している。

**【上田所長】**

- ・総合事務所まで路線バス、その後は市営バスとなるが、今後、高校生の定期など料金の課題が出てくる。そのほかにもバス路線、停留所の場所、バス利用の促進策なども自主的審議事項として協議していただくこともできるので、参考意見として申し上げる。

**【古澤文夫会長】**

- ・次に次第5協議（1）令和2年度清里区地域協議会委員視察研修について、事務局の説明を求める。

**【長澤班長】**

- ・令和2年度清里区地域協議会委員視察研修について、資料3に基づき説明する。

**【古澤文夫会長】**

- ・事務局の説明に質問を求める。

**【佐々木勝峰委員】**

- ・事業実施団体の皆さんから説明を求めてはどうか。

**【長澤班長】**

- ・取組の経過等説明が必要ということであれば、これから対応する。

**【古澤文夫会長】**

- ・第4期の委員で視察したこともあるが、新しい委員の皆さんは事業をどういう趣旨で行っているかわからないところもあると思う。皆さんの意向はどうか。

**【向橋マチ子委員】**

- ・以前、視察した際に説明を受けてとても良かった。せっかくの視察なのでできる範囲で説明があったほうが良い。

**【古澤文夫会長】**

- ・では資料3のとおり実施することとし、可能な限り説明を求めることとしたいので、事務局で依頼してもらいたい。

- ・次に（2）自主的審議事項について、野口集落づくり推進員に来ていただいているが、

その前に事務局から資料の説明を求める。

**【長澤班長】**

- ・清里区人口・世帯の推移について資料2-1に基づき説明する。

**【古澤文夫会長】**

- ・質問を求めるがなし
- ・中山間地の現状について、前はは全体の話聞いたが、今回は集落ごとの課題について、野口さんから聞いて、委員で協議したいと思う。

**【野口集落づくり推進員】**

- ・集落づくり推進員の活動対象集落における課題の整理について資料2-2に基づき説明する。

**【古澤文夫会長】**

- ・野口推進員の説明について意見を各委員に求める。

**【笹川重作委員】**

- ・人口減少というのは、昔は嫁がないということが言われたが、今は若い人がいない。

**【桑原正史委員】**

- ・私が住んでいる（比較的若い世帯が多い）平成団地でさえ、人口減少となり、世帯数は変わらなくても若い人が減っていて世帯構成が変わっている。

**【佐々木勝峰委員】**

- ・全国的な現象で、上越市でも同様だが、若い人が働く場がなくて都会に出ていくことが人口減少の発端ではないか。市でも、企業誘致の努力をしているが、政策的に一層進めてもらい、住んでもらうことが先決ではないか。

**【竹田恵理子委員】**

- ・出生率が減っていて、高齢化が進み、運転免許の返納により、買い物や通院の手段に困っている高齢者もいるので、行政の支援が必要だと感じる。若い人がこの地にとどまって生活していける環境づくりが大切だが、具体的には何をやっていけばいいかは考えていかなければならない。若者に魅力のある環境整備が必要。

**【羽深正委員】**

- ・清里区だけの問題ではなく、全国で起こっている負のスパイラルで、難しい課題だと思う。

**【向橋マチ子委員】**

・若い人に残ってもらうには、近場に働く場所が必要。中山間地の若い人が出ていかないうちに考えていかなければならない。また、今、都会にいる人も、コロナウィルスで大変な状況なので、戻ってくることを呼び掛けていくことはどうか。

**【松永誠一委員】**

・基本的には、生活の糧を得る就労の場所が少ないことが問題だと思う。個人の努力ではどうしようもない。企業誘致などの対策が大切。

**【保坂幸男委員】**

・交通の便が良くなり、昔のように生まれたところで生活しなくてもよくなった。集落に小さい子供がいなくなり、近隣の集落といっしょにできる体育祭のような行事がなくなり、つながりが廃れてしまった。

**【古澤文夫会長】**

・上越市議会でも人口減少問題の特別対策委員会が作られるなど、市としてもこれから進んでいくと思う。皆さんからの意見を伺ったが、最後に山川副会長からまとめてもらいたい。

**【山川正平副会長】**

・少子高齢化は清里に限ったことではなく全国的な問題。人口に比例して耕作地も減少している。家族構成も変化している。

・自主的審議事項で昨年から空き家対策を審議してきたが、地域協議会ではどうしようもない問題で、前回、町内会長に調査したものを事務局でまとめてもらい、そのなかで空き家の実態が明らかになった。

・空き家については、管理されていない空き家の持ち主に対して市から注意、指導してもらうという答申をして、一度空き家対策の問題を締めてはどうか。

**【古澤文夫会長】**

・皆さんから意見を色々出してもらったことについて、野口集落づくり推進員の感想はいかがか。

**【野口地域づくり推進員】**

・人口減少問題は全国的な問題で、子どもの将来を案じて都会に出す親が多いのではないか。中山間地の集落を維持したいという住民の気持ちを大事にして、魅力ある楡池地区をアピールして企業誘致に結び付けることが大切ではないか。

・私自身も自然豊かな地域と農業に魅力を感じて移住してきた。今後、地域おこし協力

隊を活用して、魅力をアピールしていきたいし、協力していきたい。

**【古澤文夫会長】**

・前回の地域協議会から継続してきた空き家対策だが、個人の問題でもあり、地域協議会でどうこうできる問題ではないが、市ではそのあたりどのように考えているか。

**【上田所長】**

・調査は、町内会での空き家の実態の把握であったので、まとめるのであれば、要望あるいは空き家対策としてこういった事業ができるのではないかとといった提案という形にしたほうが良いのではないか。

**【山川正平副会長】**

・空き家の所有者への要望や通知をして地域協議会は終わりにしたい。

**【上田所長】**

・市も、所有者がわかる場合には、適正管理に向けて注意、指導といった対応をしているため、市に対して改めて所有者に通知するように要望するよりは、何らかの事業提案のほうが望ましいと思う。

**【佐々木勝峰委員】**

・空き家をどうして欲しいのか、壊してもらいたいのか、人に譲渡して欲しいのか、移住して住んでもらいたいのか、地域としてどうしたいのかははっきりしないと方策も決まらないのではないか。

**【古澤文夫会長】**

・協議会としては、町内会長に実態の調査をしたが、そこから踏む込むことは難しい。

**【上田所長】**

・空き家の問題は、町内会でも町内会費をもらう、集落を出るときは壊すといったルールを定めるなど様々な対応をしているところがあると聞いている。町内会にそのようなルールを作ってはどうかと提案するのもひとつの方策ではないか。

**【向橋マチ子委員】**

・山川委員は、以前から空き家問題に熱心に取り組んでいたもので、もう少し意見を聞きたい。

**【山川正平副会長】**

・町内会長をしていたとき、町内に空き家が2棟あり、住民から対応を依頼され、市外にいる所有者と連絡をとり、なんとか除却までこぎつけたことがあった。

**【古澤文夫会長】**

- ・野口推進員から説明を受けた課題やこれまで取り組んできた空き家問題など、結論についてはなかなか出ないが、次回に継続して協議することとしたい。次回、ある程度の方向性を出すこととして、今日は終了としたい。
- ・次に、次第6その他、第6回地域協議会の開催について、9月24日木曜日、午後3時からコミュニティプラザで開催する。
- ・ほかに意見等を求めるがなし。

**【山川正平副会長】**

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : [kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。